

ほんべつ 議会だより

No.95

令和2年11月15日発行



仙美里グレートフレンズ



勇足エンジェルス

頑張れ!! ほんべつ球児

10月4日 選抜少年野球本別大会

発行／北海道本別町議会 編集／広報広聴常任委員会 北海道中川郡本別町北2丁目4番地1 TEL 0156-22-8123
FAX 0156-22-2147

議会のホームページでは定例会の会議録や活性化の取り組みなどを公表しています。

本別町議会



第3回定例会

第3回

定 例 会



新生児聴覚検査事業などの 補正予算等を可決

令和2年第3回定例会は9月8日に開会し、各会計補正予算などを審議しました。
審議された内容は次のとおりです。

一般会計補正

新生児聴覚検査

対象となる子どもは。

答 今年度10月1日以降に生まれたお子さんです。十勝管外で出産されて検査を受ける場合も対象になります。

国際交流事業

問

新型コロナウィルスの影響により、オーストラリアミツチエルとの国際交流事業が難しいとのことだが、形を変えて継続するのか。

答 現地に行くことが難しくいため、リモートによ

令和2年7月21日から
公平委員会委員になる

荒木幸造氏（西美里別）

の任命に「同意」しました。

人権擁護委員候補者
福家立雲氏（朝日町）

の推薦を「適任」と答申しました。



前回の国際交流

るオンラインでの交流事業が進められるよう準備します。

答 故障や破損については3年間の保証が付いています。また、ウイルス対策や操作制限のためファイルタリングを設定します。

一般会計補正

学習用タブレット整備事業

答 破損時やセキュリティの対策は。

100日運動

問 事業内容と対象者、記念品の想定は。

答 8月中旬から3月中旬の間に1日1回10分以上運動を100日行つた小学生以上が対象です。記念品は500円相当の商工会商品券を配布する予定です。

本別学童保育所移転

問 学童保育所について、中央小学校へ移転する

答 外での遊びについては、指導者の目が届く範囲で許可を出したいと考えています。

懲罰特別委員会

6月定例会で提出された、梅村議員に対する懲罰動議および篠原議員に対する処分要求について懲罰特別委員会が開催され審査されました。



改修される小学校

第4回臨時会
開催日7月21日

とのことだが、外で遊ぶ事はできるのか。外で遊ぶ事は

指導者の目が届く範囲で許可を出したいと考えています。

臨時会

第5回 臨時会

開催日 8月7日

訴えの提起

業務上横領事件に係る訴えの提起について

答 これ以上被害は出ないということで良いのか。

平成29年8月、元職員による業務上横領事件逮捕の後、納税者からの問い合わせによる税被害（9件215万7,500円）が確認され、令和元年6月から町は収納確認調査を実施。今回新たな税被害が確認されたことによる損害賠償請求の訴えを提起するものです。
※総被害額（496万9,900円）

十勝管内の方への訪問、管外及び道外の方には電話掛けや文書での確認を行い、これ以上は出でこないと判断しています。

問 これ以上被害は出ないということで良いのか。

平成29年8月、元職員による業務上横領事件逮捕の後、納税者からの問い合わせによる税被害（9件215万7,500円）が確認され、令和元年6月から町は収納確認調査を実施。今回新たな税被害が確認されたことによる損害賠償請求の訴えを提起するものです。
※総被害額（496万9,900円）

常任委員会等の改選

本年8月で任期満了となる、各常任委員会と議会運営委員会の委員改選が、第5回臨時会で行われました。構成は次のとおりです。第

議会運営委員会	広報広聴常任委員会	産業厚生常任委員会
委員長 柏篠原大住方川阿保	委員長 藤山黒山水谷柏崎	委員長 梅村阿保藤田石山
副委員長 秀義啓一静行彦一郎夫	副委員長 憲久直美子秀行	副委員長 山西二三夫秀行
委員員長 秀義啓一静行彦一郎夫	委員員長 憲久直美子秀行	委員員長 山西二三夫秀行

議会運営委員会	広報広聴常任委員会	産業厚生常任委員会
委員長 柏篠原大住方川阿保	委員長 藤山黒山水谷柏崎	委員長 梅村阿保藤田石山
副委員長 秀義啓一静行彦一郎夫	副委員長 憲久直美子秀行	副委員長 山西二三夫秀行
委員員長 秀義啓一静行彦一郎夫	委員員長 憲久直美子秀行	委員員長 山西二三夫秀行

令和2年度各会計補正予算

会計		(補正額) 補正後の額	主な内容
一般会計		(2億6,031万3千円)	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業などによる増（臨時会）
		79億6,066万9千円	勇足中学校校舎ボイラー更新工事などによる増（定例会）
特別会計	国民健康保険	(2,172万9千円) 11億4,961万5千円	決算に伴う前年度からの繰越金、基金積立の増（定例会）
	後期高齢者医療	(28万2千円) 1億4,247万3千円	決算に伴う繰越金の清算による増（定例会）
	介護保険事業	(1,359万5千円) 10億3,442万8千円	決算に伴う清算による増（定例会）
	介護サービス事業	(2,019万5千円) 3億9,322万7千円	施設の修繕などによる増（定例会） 新型コロナウイルス感染対策に伴う経費の増（臨時会）
	公共下水道	(213万7千円) 4億6,884万7千円	浄化槽設置基数の増（定例会）
病院事業会計		(2,966万円) 14億1,948万4千円	新型コロナウイルス感染対策に伴う経費の増（臨時会）

※第4回臨時会（7月21日開催）及び第5回臨時会（8月7日開催）、第6回臨時会（10月9日開催）含む

第6回 臨時会

開催日 10月9日

一般会計補正 子育て世代応援商品券交付事業

問 事業内容と対象者数は。

10月9日現在、18歳以下の子ども扶養人あたりプレミアム商品券2万5千円、ゆうゆうプリ

ペイドカード5千円、合わせて3万円を交付します。
対象者は420世帯、70人を想定し、母子手帳を交付されている方も対象となります。



応援します 子育て世代

**12月の定例会は
1日開会、8日一般質問を
予定しています**

私たちの住む町の議会です
どなたでも自由に傍聴できます
あなたも傍聴してみませんか

令和元年度

9月29日・9月30日・10月1日

3日間開催

審議時間12時間2分

138の質疑

決算審査 特別委員会

一般会計総支出額 73億6,580万円

9会計総支出額 121億3,995万7千円

決算審査特別委員会（議長及び議会選出監査委員を除く10人で構成）は、一般会計及び6つの特別会計、2つの企業会計の歳入歳出決算認定についての審査を行う委員会です。審査の結果、9会計の決算を全て認定しました。



篠原義彦委員長

問 活動内容と成果は。
答 地域おこし協力隊は4人で、移住定住、農福商連携、観光振興、有害鳥獣捕獲をそれぞれ推進しています。特に農福商連携推進では障がいのある方の雇用確保として農業分野と結び付け、4件の就労先を確保できました。

問 元年度の発行枚数は101枚、累計63枚で交付率は9・3%です。現在、国で利活用促進について検討、議論されているので状況を見ていきます。

答 現在、国で利活用促進について検討、議論されています。現在、国で利活用促進について検討、議論されています。

問 発行枚数と今後の住民サービスへの活用の考えは。

答 発行枚数と今後の住民サービスへの活用の考えは。

マイナンバーカード



キレイマメ製品ギフトセット

問 主に商談会やサンプル送付時の販促活動に使用しています。

答 原料となる中生光黒の作付け面積は減つており、JAを通じ確保に向けて声かけをしています。

問 パンフレットの印刷部数と活用は。また、原材料確保の状況は。

答 パンフレットの印刷部数と活用は。また、原材料確保の状況は。

キレイマメ製品

問 駆除実績は。

答 有害鳥獣駆除

問 駆除実績は。

答 高校PRパンフレット作製、遠距離通学補助、資格取得助成等を行っています。特に、資格取得助成では、延べ164人の生徒が英語検定や漢字検定、ニュース検定等の資格試験を受けています。

問 補助金の内容と実績は。

答 本別高校を考える会

問 下美蘭別地区、上美蘭別地区、上ラウンベ地区、オキラウンベ地区の4地区312・05haの町有林監視を業者委託しています。

答 下美蘭別地区、上美蘭別地区、上ラウンベ地区の4地区312・05haの町有林監視を業者委託しています。

問 業務の内容は。

答 町有林監視業務

問 鹿285頭、熊3頭、カラス381羽、ハト59羽、キツネ54頭、タヌキ48頭、アライグマ1頭です。

答 鹿285頭、熊3頭、カラス381羽、ハト59羽、キツネ54頭、タヌキ48頭、アライグマ1頭です。

ふるさと納税

問 寄付の実績、リピート率は。

答 1億424万1千円の寄付をいただいており、リピート率は約5%です。ポータルサイトを充実させながら、本町の記念品や特産品のPRに重点的に取り組んできており、認知度が高まってきたと捉えています。

答

利用日数133日、利用人数が延べ29人です。農業体験や介護福祉の実習等に利用され、昨年度利用者のうち4人が

本町に就労しました。本町に就労しました。農業体験や介護福祉の実習等に利用され、昨年度利用者のうち4人が

じごと体験交流館

問 利用実績は。

答 実績と空き家の件数は。



利用者のための設備が充実

静山キャンプ場

問 今後料金を徴収する考えはないのか。

答 5件の除却費助成を行いました。現在の町内空き家件数は341件となつており、役場での相談受付や、空き家相談会等を開催しています。



利用者増 新製品開発に

消費者相談

問 被害の相談や対応は。

答 商品を送り代金を請求する送り付け商法、架空請求、訪問営業あわせて5件の相談がありました。

ケースによつて警察署への連絡や、弁護士を紹介するなどの対応を行つています。

に向けた試作や講習会が行われています。

図書貸出

問 利用者数、貸出数および蔵書数は。

答 利用者数1万4,222人、貸出数3万5・7冊となっています。

答 平成30年度に町民の方から寄贈していた方の部分は、暖房ボイラーエアコンに伴うFFストーブ購入費です。

答 備品購入費が大幅に増額しているが内容は。

答 蔵書数は7万5,927点です。

歴史民俗資料館



貴重な資料が多く見応えいっぱい

除雪サービス

問 一人暮らしの高齢者などへの除雪実績は。

答 町内6業者へ6カ所のエリアに分け委託しています。出動の目安は積雪10cmとなっています。

除雪業務

問 委託形態と降雪時の除雪基準は。

答 利用登録が市街地区27世帯、農村地区38世帯で、延べ出動回数は183回です。担い手確保が課題となつています。

決算審査特別委員会

防災行政無線

現在の設置状況は。

答

予定台数800台のうち、特定土砂災害警戒区域にお住まいの方や自治会長、民生委員宅など、569台を設置しています。

十勝市町村税滞納整理機構

引継ぎ人数と金額、収納率は。

答

10人、449万2,340円分を引継ぎ、収納額263万7,429円、収納率は58.7%です。

フツ素洗口

効果や安全性は。

答

フツ素は歯を強くするもので、町内4力を確認した中で行っています。



笑顔で交流 福祉セミナー

問

老人ホーム入所待機者数

は。

待機者の人数と内訳

ほんべつ福祉セミナー

内容と成果は。

答

介護サービス事業所を実際に見ていました。き本町への就労へ繋げる事業です。釧路、帯広、室蘭方面の養成校の学生や、本別高校生4人を含む13人が参加しました。

また、平成30年度に参 加した方2人が町内事業所に就職しています。

答

町内37人、町外13人の50人です。緊急的に入所を希望される在宅の

方が8人から9人となつて います。

病院事業会計決算に対する討論

決算に対する反対討論

梅村議員：財政難の中、巨額な補正予算がなされ、町長では病院を立て直すことは無理。運営の主体を変え、地域医療を守るために抜本的改革が必要。

決算に対する賛成討論

大住議員、藤田議員：町議会では病院特別委員会において議論している。経営改善が必要なことは明らかだが、地域ケア病床の導入等、医業収益の効率化にも取り組んでいる。

賛成者8人、反対者1人で認定されました。

一般会計決算に対する討論

決算に対する反対討論

梅村議員：議会費の道外視察で草津温泉に遠回りした燃料費、町長の携帯電話私用通話料、政党機関紙購読、本別連合への公金補助金等不適切と思われる支出が多数ある。

決算に対する賛成討論

阿保議員、柏崎議員：厳しい財政運営の中、町民の福祉を守るという前提で工夫されている。出た意見を次の予算に前向きに反映させるという答弁もあった。

賛成者8人、反対者1人で認定されました。

議会用語の解説

『常任委員会』

限られた期間で多くの議案などを審議するには、本会議だけでは十分でないため、専門的に詳しく審査したり、調査研究を行う機関として、本別町議会では3つの常任委員会を設置しています。
総務常任委員会（定員6人）は、総合計画、行政組織、財政、防災、交通安全、学校教育など20項目を所管しています。
産業厚生常任委員会（定員6人）は、農業、商工業、観光、道路、住宅、水道、福祉など18項目を所管しています。
広報広聴常任委員会（定員5人）は、町の広報広聴、各種統計に関する事のほか、議会だより発行に向けた、編集作業を行っています。なお、任期は2年間です。

一般質問

6人の議員から9問



暮らし

**インフルエンザ予防接種の対応と無料化の考えは
感染予防対策の徹底と集団接種日
を2日間増やします**



水谷令子議員

では。
③高齢者と基礎疾患がある人は重篤になりやすく、医療体制の逼迫を防ぐため、65歳以上の方の自己負担額を無料にする考えは。

水谷議員 新型コロナウイルスとインフルエンザの同時流行は避けられない状況です。危機感を持ち、備えを万全にする必要があると考えますが見解を伺います。



予防接種で避けたい同時流行

①新型コロナウイルスと症状が見分けにくいうことから、予防接種の希望者が増えると考えます。混乱を避けるために、優先接種の対象者を決めることが必要では。

②子どもたちが、重症化しないためにも、予防接種の周知が大切

高橋町長 ①実施については9月15日号の町広報に掲載し、65歳以上の方は10月下旬からの集団接種となり、他の方は順次個別に行います。

②任意の予防接種となります。広報や健診で周知しています。

高橋町長 防犯カメラは通学路の安全対策上、有効であると理解しています。今回の提案場所はいずれも幹線道路上にあり、見通しがきく交通量の多い所であります。設置す

生徒が通学をする本別大橋、愛のかけ橋、中央橋の三つの橋に防犯カメラが必要と思うが見解を伺います。

③無料化は考えていません。集団接種日を5日間にから7日間に増やしました。

必要な場所には有効的に効果的に、そして地域の方々に理解をいただけるよう、しっかりと検討協議をします。優先順位もありますが必要なところはあります。



石山憲司議員

**防犯カメラの設置は有効と考えるが
答 必要などころには設置します**



多くの子どもが通学する本別大橋



手洗いで感染予防

梅村議員 十分な手洗いは、新型コロナに限らず、インフルやノロウイルス等、感染症全般の感染拡大防止策として効果的です。冬期間においてもその定着を図る必要がある

が、児童生徒が湯を用いて手洗いができる環境があります。

佐々木教育長 学校水道水は建物の中で一定の温度が保たれており、手が洗えないほど低水温になることはないであります。学校からもそういう要望は一切上がつておらず、優先度は上位ではありません。もう省が示す15秒以上を2回しつかり洗うなど、厳冬期に、流水による小ままで十分な

梅村議員 十分な手洗いは、新型コロナに限らず、インフルやノロウイルス等、感染症全般の感染拡大防止策として効果的です。冬期間においてもその定着を図る必要がある

手洗いの定着は困難であることが想定され、給湯設備の配置をし、環境整備をすることが必要です。一般的に冬期間の食器洗いや洗顔にはお湯を使います。寒いとき、冷たい時にはさつと終わらせてしまいう傾向にあるので、冬にはお湯を使い手を洗いたくありますかという事です。



梅村智秀議員

答 学校からの要望はなく優先度は上位ではありません



教

育

厚労省が示す15秒以上を2回しつかり洗うなど、厳冬期に、流水による小ままで十分な

①町に設置されているコロナ対策本部会議では、様々な対策を検討されていると思います。町の施設や会議・会合に向け独自のガイドラインが必要と考えます。

②現時点においてガイドラインの策定は行つていません。新しい生活様式を踏まえた町独自のガイドラインが必要と考え伺います。



命を守る防災訓練（8月31日）

②コロナ禍において、全国各地で災害が深刻な問題になつていると 思います。本町においては、全ての学校を公平に、計画的に実施をしていきます。

②住民向けのガイドラインの策定は重要だと捉えております。安心して避難していただけるよう、うな避難所開設ができるように、しっかりと努めさせていただきま



柏崎秀行議員

答 対策本部会議の中で十分に検討させていただきます



行

政

ても新しい生活様式の中、避難所の開設における課題があり、ガイドラインの策定や防災訓練は町民の命を守る大切な事と思います。

収束の見えないコロナ感染症、更なる独自対策を

答

第2次臨時交付金の活用や独自支援策財源を整理します



阿保静夫議員

阿保議員 コロナ感染症は中々その収束の兆しが見えません。全国的にはコロナの影響で、閉店した飲食業などの報道がされています。

①町としてさらなる追加の独自支援策を行うべきと考えますが見解を伺います。

②独自支援策財源の考え方として、各種イベントなどの中止による予算の活用は考えられないか。

③テレワークやネット会議での活用を図るべきでは。

高橋町長 ①地方創生臨時交付金第2次配分を活用し、中小企業者の不安解消に向けては。

②各種イベント中止で予算が余る中、その有効活用は中々見い出せないです。今検討しているところです。

③テレワーク・ネット会議など有効な手段ですので、資機材の調達を検討中です。



利用が進むネット会議

来年度予算編成に向けた行政改革の進め方は

答

行政改革の中での補助金42件を審査し、影響を検証します



大住啓一議員

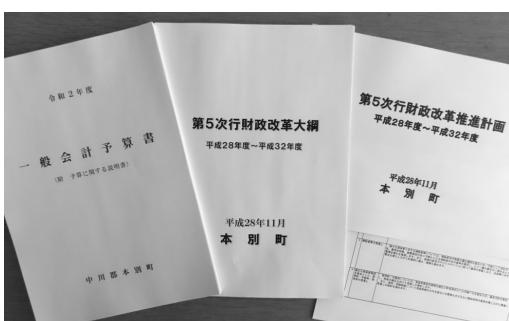
大住議員 新年度予算の編成は、新型コロナの影響で過去に経験のない対応が求められていますが、行政改革の現状と考え方を伺います。

①地方交付税の減額・町税の減収が懸念されるが考え方。

②会計年度任用職員制度導入に伴う正職員の採用人数は。また、町外通勤者数は。

③行政改革の中でも

④予算編成にあたって財政調整基金を含む全基金一元化の考



求められる行政改革

④予算編成にあたって財政調整基金を含む全基金一元化の考えは。

また、町長と職員の給料などの人件費削減の考えは。

高橋町長 ①町税の落ち込みが懸念され、交付税の減額は避けられないと考えています。

②新年度に準職員30人中、27人を正職員として採用しました。町外通勤者は16人です。

③補助金については42件の見直し等の審査をして、影響などを検証し、他の補助金についても見直しが必要なものについて審査をしていきます。

④16基金の残高は約28億円であり統合廃止も検討します。人件費の削減については、考えておりま

ものじり博士から

全国町村会総合賠償保険とは…

一般的な自動車保険等とは異なり、自治体の年度初めの人口によって保険料が決定するので、事故で保険使用をするたびに保険料が割り増しになることはありません。



改善せよ、不適切な経理処理で事故隠ぺい

答 今後、弁護士とも協議をして進め

ていきたいです

梅村議員

平成30年度に、町道のかしを原因とする2件の事故隠ぺいが明らかになり、新聞報道もされました。

共謀の上、全く関係のない公用車のタイヤ等を購入した文書を偽造し2件あわせて、税金から約56万円の不適切な支払いを行い、またしても町民の信頼を大きく損いました。元課長は減給、副町長には厳重注意が行われたが町長ご自身の責任を伺います。

不祥事が発覚した際の調査の姿勢は極めて甘く、本来の手続きである保険金請求手続きを行い、不正に支出された税金約56万円を取り返すべく最大限努力し、具体的な取り組みは行つたのか。

高橋町長

処分する立場であり、私自身のところに責任が及ぶ及ばないはまた別の話であります。業者の方にも迷惑をかけたと思います。具体的

TOP ニュース スポーツ くらし おくやみ カテゴリー観 紙面一覧 コンテンツ

車両修理代で不適切会計処理 本別町
2020/04/21 10:51

【本別】本別町は20日、不適切な会計処理によって本来損害賠償として支払われるべきものを一般会計から修理代などを提出していた事業があったとして、同日に開かれた議員協議会で説明した。担当職員らに懲戒処分を行い、前建設水道課長は1ヶ月10%の減給、前建設水道課主査は戒告、副町長には文書による厳重注意とした。処分は9日付。

2018年度に町道で発生した道路管理に瑕疵（かし）があったとされる2件の事故で、パンクしたタイヤの購入費用と破損車両の修理代をそれぞれ一般会計の土木費の中から提出した。大和田副町長は「町民や議員に不信感を与えたことは誠に遺憾、深くおわり申し上げる」と述べた。

令和2年4月21日に十勝毎日新聞(電子版)に掲載された記事

な請求事務については取り組んでいません。本来であれば町が加入する**合賠償保険**にて支払われる保険金で被害者に賠償を行うべきものですので、今後、弁護士とも協議をして進めていきたいです。

本年1月より地域おこし協力隊として、有害鳥獣駆除専門員の方が配置されました。活動がしやすい環境整備等について見解を伺います。

阿保議員 以前、鹿害対策として専門の方を町職員として雇つてはとの議論もありました。



有害鳥獣捕獲推進員の小宮航一さん

有害鳥獣駆除専門員が活動しやすい環境整備を

答 猟友会に加入し、一斉駆除などに参加しています

高橋町長

①専用車両として駆動力のあるものが良いのではないかと考えます。
②町境界付近での活動も考えられることから、他町との連携・連絡等をさらにしっかりと取るべきと考えますが。
③獵友会との連携・協力の強化をさらに図るべきだが、今後の対応は。

①専用車両は四輪駆動の軽トラックで、非常に機動力があり選定しました。
②町境の協定は池田町と結んでいます。他是、高速や国機動力があり選定しました。
③獵友会の皆さんにご指導等いただいており、協力隊員自身も獵友会員として一斉駆除など参加しています。

移動式のコンテナ等とは…

タイヤのついたトレーラー式や、コンテナを改装したものなどがあり、昨今、別荘や防災用など様々な用途で注目を浴びています。



高橋町長

①現在、待機

室、事務室、講堂などに
も分散して仮眠を取つて
いる状況です。コロナ対
応が急がれる消防署仮眠室



対応が急がれる消防署仮眠室

意見書

討論 反対者..梅村議員
改定案は登録品種の海外
流出に歯止めをかける目的
がある。国会で審議すべき。
賛成者..大住議員
農家の真摯な意見と農業
に関する重要な施策を地方
議会から国に問うべき。

種苗法「改定」案は、継
続審議となっています。現
在、サツマイモなど種苗の
自家増殖で生産されている
ものも多く、改定案では自
家増殖の原則禁止としてお
り、安定的な食料生産と農
民経営を脅かす危険性があ
るため改定案は取りやめを
求めます。

種苗法の改定に関する意見書

提出者は全て阿保議員です。
議院議長、内閣総理大臣など
関係機関へ送付しました。

第3回定例会では意見書が
3件提出され、原案のとおり
可決されました。

意見書

・採決の結果

賛成 10人
反対 1人

消防署の環境整備は急務

答 仮眠室の対応は急務で、ただいま協議中です

梅村議員 消防職員が、安全
に第一線で活躍するための環
境整備が急務です。

①夜間待機中に利用する仮
眠室が個室となつておらず、
コロナ禍において、密を避け
る距離の確保にも適合してい
ない。施設の大規模改修をし
なくとも、住居のような移

動式のコンテナ等 もあり、
町内にも販売やリースを行
つている事業者もおり、
講堂を整備するなど仮眠
室の個室化が急務です。
②緊急車両用の車庫が
狭く、緊急出動の乗車時
にドアの開閉に支障をきたすほどである。職員の
けがや緊急出動の遅れ、
車両や備品の損傷などの
事態が予見され、車庫を
新たに設置する対策が急
務です。



国土強靭化に資する道路 の整備等に関する意見書

新型コロナ感染症対策を
継続しながら経済活動との
両立や復興に向けた取り組
みの加速が必要です。
高規格幹線道路や市町村
道の道路網の計画的・体系
的整備の推進や充実等を図
るよう強く国に要望します。



新型コロナウイルス感染症
の影響に伴う地方財政の急
激な悪化に対し地方税財源
の確保を求める意見書

新型コロナ感染症の拡大
で一般財源の激減が予想さ
れます。
令和3年度地方財政対策
及び税制改正に向け、地方
の安定的な財政運営に必要
な地方税、地方交付税等の
一般財源総額を確保・充実
などの諸対策を国に求めます。

意見交換会

国保病院の運営に関する調査特別委員会

病院調査

町民意見交換会

開催日 令和2年9月24日
会場 町体育館中競技室

委員会では国保病院に関する町民の皆さんのご意見を広く聞くことも必要と判断し、このたび意見交換会を開催しました。町民24人の方にご参加いただき心よりお礼申し上げます。

当日は資料に基づき交付税や町単独費用で賄われている経営状況を説明し、その後の意見交換では、「療養型の施設にしては」「診療所でも良いのでは」「累積赤字が多いが民間に委託しては」「病床は必要だ」など多くのご意見をいただきました。

地域医療を担つてきた本町の国保病院においても、本年度途中の追加繰入金が発生し、経営改善が必要とされています。

今回いただいたご意見を参考に、今後も医療従事者との懇談や再編に成果を上げている自治体への視察などを調査することを考えています。病院存続のため町民の皆さんのが求めている医療体制について、町に提言していきます。

委員会レポート 第2回常任委員会

調査日／令和2年7月8日
体育施設の利用状況等について

(1) 体育施設の現状

体育施設は、建築から今まで体育館が50年、比較的新しいふれあい多目的アリーナでも27年が経過しています。

現在、施設の長寿命化計画を作成中であり、町民のニーズ、町の財政状況を踏まえ、計画的な改修、改築をします。

門的な知識を有する方にアドバイスをもらい、トレーニング効果の向上に繋がる機器の導入について検討します。



今年も行われた、人の波運動



本別公園で鹿のフン拾いに奮闘(議員会ボランティア)



市民植樹祭に参加 (林活議連)

所管事務調査

写真で見る議員活動

(2)今後の進め方

「健康、スポーツ推進の町」として、体育施設を活用したスポーツに親しめる事業や、現在、新型コロナウイルス感染症により、思うようにスポーツに取り組めない方々への情報提供など、今年度着任した、スポーツ推進員（地域おこし協力隊）とともに、関係者、関係団体などの協力をいただきながら展開しています。



更新されているトレーニング機器
(体力増進センター)

住民回覧箱

町道の現状と補修の取り組みについて

調査日／令和2年7月6日

(1)町道の現状

スポーツで元気な町づくりを目指すには、施設の中長期的計画が必要であり、より施設を活用してもらう為には情報提供をし、理解してもらうことが大切です。町民の健康意識を高める

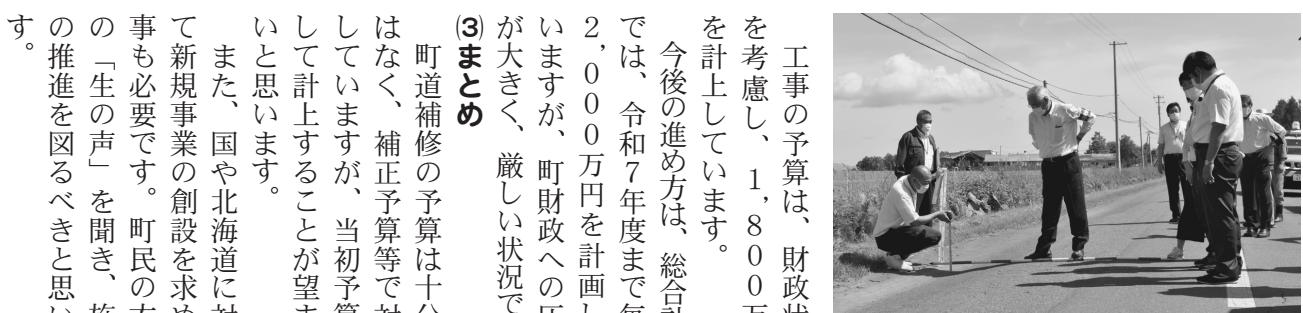
現在の町道は、484路線、総延長457,946kmであり、舗装率は55・4%で、本別市街地は95・2%の舗装率です。

近年、道路を利用する方々の車両物損事故も報告されていることから、早急な整備が必要です。

(2)補修の取り組み

対象は、路面・排水・路肩のり面の補修です。

補修箇所の調査は、道路維持パトロール、町民の方々からの連絡、春先の調査等から、優先順位を決めて対応しています。



町道西仙美里中央幹線道路現地調査

第7次本別町総合計画の策定状況

第3回定例会において、町長から行政報告がありました。（抜粋）

行政報告

進めてきました第7次本別町総合計画については、こ

れまで、町民の皆さん14人、職員8人によるワークショップを用いた地域づくりセミナー、総合計画策定委員23

人による審議会など、新しい総合計画づくりに向けて協議を行ってきました。

総合計画策定審議会では、町道補修の予算は十分ではなく、補正予算等で対応していますが、当初予算として計上することが望ましいと思います。

町道補修の予算は十分でなく、補正予算等で対応していますが、当初予算として計上することが望ましいと思います。

(3)まとめ

町道補修の予算は十分ではなく、補正予算等で対応していますが、当初予算として計上することが望ましいと思います。

また、国や北海道に対して新規事業の創設を求める事も必要です。町民の方々の「生の声」を聞き、施策の推進を図るべきと思いま

す。

8月21日の第8回総合計

特別定額給付金事業

国の「新型コロナウイルス感染症緊急経済対策」で実施した特別定額給付金事業（1人10万円給付）は、令和2年4月27日を基準日として、5月12日申請受付開始、8月11日を申請期限とし、8月18日の最終の給付をもつて給付金給付事務を終了しました。

最終給付数は、世帯数で3,608世帯、99・92%、給付者数で6,795人、99・96%で、未申請は3世帯3人となりました。申請方法の内訳は、オンライン申請が0・9%、窓口申請が19・7%に対し、郵便による申請が79・4%となっています。

議会日誌

[8 月]

3日 広報広聴常任委員会
7日 第5回臨時会、議員会総会
21日 十勝町村議会議長研修会（陸別町）
25日 本別町国保病院の運営に関する調査特別委員会、議員協議会

[9 月]

4日 議会運営委員会
8日 第3回定例会開会、総務常任委員会、産業厚生常任委員会、広報広聴常任委員会、議員会役員会
10日 議会運営委員会
16日 本会議（一般質問）
17日 本会議（議案審議）、広報広聴常任委員会
18日 本会議（決算提案）、議員協議会
24日 本別町国保病院の運営に関する調査特別委員会による町民意見交換会
29日 各会計決算審査特別委員会
30日 各会計決算審査特別委員会

[10 月]

1日 各会計決算審査特別委員会、議員協議会
9日 第6回臨時会、議員会臨時総会、広報広聴常任委員会、人の波運動
16日 議員協議会
19日 産業厚生常任委員会所管事務調査
26日 広報広聴常任委員会
27日 議員会ボランティア活動
31日 町民植樹祭

[11月上旬]

2日 広報広聴常任委員会
5日 総務常任委員会所管事務調査
11日 本別町国保病院の運営に関する調査特別委員会、議会運営委員会



百聞は一見に如かず

人見茂一さん（上本別）

人見さんは、帯広の（株）明治乳業に勤務され、社会人野球で国体に出場した経験があるチームでプレーしていました。その後、本別に転勤して退職された今も、本別野球倶楽部チームで活躍する野球をこよなく愛する方です。

議会の傍聴は3回目、印象としては「各議員が勉強していることが伝わり、私自身知らない事があり勉強

になりました。これまでのまちづくりは、「高齢化の問題があり、若い人に伝え、引き継ぐことが町の存続に大事なことだと思う」と熱く語っていた

上本別自治会では会長を務められ、月に1回のお楽しみ会で会員と親睦を深め、打ちを楽しんでいるそうです。

趣味は、夫婦で旅行すること。今回は「GOTOトラベルを利用して、お孫さんと親子三世代で温泉旅行する予定です」と笑顔でお話をいただきました。

編集後記

任期満了に伴い委員会構成が変わり、新しいメンバーで初めて発行する議会だよりの編集作業でした。新人議員とベテラン議員が委員として選出され「読まれる広報」を目指して、編集が進みましたが、公平で公正な議会だよりを、いかに町民の皆さんに届けられるかを2年間、5人の委員で切磋琢磨していきます。また、町民の皆さんのお意見を聞く「広聴」にも今後力を入れていきたいと思います。広報と広聴は議会活動の根幹と捉え任期を全うすることを自覚し、町民の皆さんと共にまちづくりを進めていきたいと思います。

委員長	委員
副委員長	
委員	
石山 黒山	藤田 水谷 柏崎
憲司 久男	直美 令子 秀行



資源を大切に――

ほんべつ議会だよりは、道産間伐材を使用しています。